

# 5年・社会

(学年のまとめ)

□月□日

【1】 次の各文の中から、わが国の農業の特色にあたるものを4つ選び、( )に○をつけなさい。

- ( ) 米は全国的につくられているが、特に北海道、新潟県、東北地方でさかんである。
- ( ) 農家一戸あたりの耕地面積は、アメリカとほぼ同じくらいである。
- ( ) 少ない耕地で、できるだけ多くの収かくをあげるようにくふうしている。
- ( ) 機械化がすすみ、すべての農作業は機械でやっている。
- ( ) だっこく機は多く使われているが、トラクターはまったく使われなくなった。
- ( ) 野菜づくりもさかんで、全国でいろいろな野菜が生産されている。
- ( ) 畜産が特にさかんなのは、北海道と九州地方である。
- ( ) 日本の農業人口は、特に若い人が年々ふえている。

【2】 次の説明は、どんな事がらを説明していますか。適当な語句を書きなさい。

(1) 田で米以外の作物を育てること。

( )

(2) 地元で生産されたものを地元で消費することを何といいますか。

( )

(3) 冬でもあたたかい気候を利用して、野菜の生長を早める野菜づくりを何といいますか。

( )

【3】 これからの日本の工業について、正しく述べていると思われるものに○をつけなさい。

- ( ) 身のまわりには、大量の工業製品があふれているので、工業の発てんのためにも積極的に使いすてを行うべきである。
- ( ) 中小工場と大工場の労働条件の差をなくし、だれもが安全で働きやすい環境をつくっていかなければならない。
- ( ) 今は工場の設備がきちんとしていて、過去のような公害がおこることはないので、もっとたくさんの工場を建てる方がよい。
- ( ) 日本は自国のことだけでなく、発展途中の国に対しても、その国の産業をのばすための進んだ技術をていきょうしていくべきである。

【4】 次の各文は、大工場と中小工場のどちらかについて述べたものです。大工場に当てはまるものには○、中小工場に当てはまるものには△をつけなさい。

- ( ) 工場数も生産額も、機械工業のわりあいがいちばん多い。
- ( ) 賃金が低く、労働時間が長いほか、人手不足になやんでいるところもある。
- ( ) 下うけ工場としての役わりをもっている工場が多い。
- ( ) 週休2日制をとっている工場が多い。
- ( ) 機械化によって大量生産をしている。
- ( ) 工場数も生産額も、ほかの規模の工場にくらべて、軽工業のわりあいが多い。
- ( ) 働く人一人当たりの生産額が多い。
- ( ) 手作業で、細かな部品を作る工場が多い。

※こちらはサンプルです。実際は、B4サイズになります。